

ちやうど知的な時間を過ごしませんか
したのしい集いに、またもご参加ください。

松江 ルネッサンス 2010

MATSUE Renaissance 2010

平成22年

11月20日(土)

13時00分～18時25分

カラコロ工房 地下金庫室

- ①13:00～13:45 テレビミニニュース
- ②13:55～14:55 おはなし会—耳をすましてごらんI
平野啓子さん(語り芸術家)
「語りのよろこび—八雲の作品の朗読もおたのしみ下さい」
- ③15:05～16:05 おはなし会—耳をすましてごらんII
奥本大三郎さん(フランス文学者)
「小泉八雲と昆虫—八雲ほど小さな生きものに愛情を注いだ作家はいない」
- ④16:25～18:25 歌声喫茶
(総合監修)高橋 一清(松江観光文化プロデューサー)



平野啓子



PHOTO:Erzuko ENAMI

申込方法

〔住所、氏名、電話番号、希望番号、希望人数〕を明記の上、はがき、電話、FAXまたはEメールでお申込みください。(全席自由)

〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
観光文化ブランド推進課「松江ルネッサンス」係
TEL(0852)55-5517 FAX(0852)55-5634
Eメール brand@city.matsue.lg.jp

定員 ①② 各100名
③④ (申込先着順)

入場無料

※歌声喫茶のみ歌詞集・ドリンク代が必要です

松江 ルネッサンス 2010

MATSUE Renaissance 2010

松江ルネッサンスについて

心あたたまる街角のお話会——カラコロ工房で毎秋催されている「松江ルネッサンス」は、松江ならではの文化観光の催しとして広く多くの人たちに知られ、松江市民はもとよりとして、これまでも鳥根、鳥取の各地、さらに東京、千葉、大阪、神戸、広島、山口などからお越しの方が、名所巡りのひととき立ち寄りられ、「心にお土産」を得られて松江滞在を一層充実したものにされています。特に新井満さんの『千の風になって』の熱唱は、その年の紅白歌合戦での大ブレイクの前に、詩の翻訳者、作曲家自身による正真正銘の生演奏で聴衆を感動させたものです。

ちょっと知的な時間を過ごしませんか——心たのしい集いに、あなたもご参加ください。

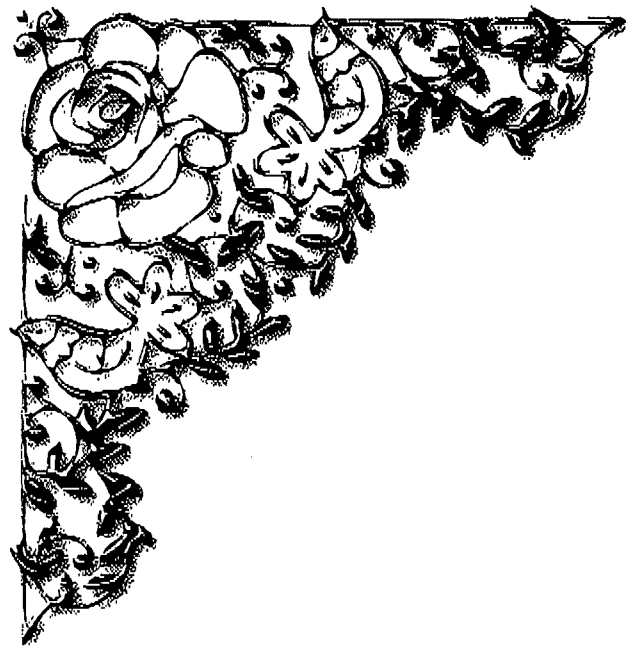
【総合監修】高橋 一清
(松江観光文化プロデューサー)

益田市生まれ。早稲田大卒。文藝春秋に入社し、「別冊文藝春秋」編集長や「文春文庫」部長、第一編集局局長を務め、芥川賞、直木賞作家を数多く育てた。2005年から現職。

『ラフカディオ・ハーン=小泉八雲の生誕160年、来日来松120年に合わせ、ハーンさんのもうひとつの魅力さをさがすひとときを過ごします。耳をすましてごらん、ほろりおえてくるでしょ!』



カラコロ工房



学問・芸術・スポーツ・エンターテイメントなど様々な分野で活躍中の賢人をお招きし、身近で関心の高いテーマで松江ルネッサンスを開催します。ぜひご来場ください!



平野啓子

昭和35(1960)年9月生まれ。早稲田大学文学部卒業。在学中に第25代ミス東京に選出。東京都歴史文化財団勤務を経て、『NHKモーニングワイド』『NHKニュースおはよう日本』のキャスターとなる。

語り芸術家として、古典から現代文学までレパトリーは幅広く、名作舞台公演を国内外で行い、日本文学の美しさや文化を紹介している。



奥本大三郎

昭和19(1944)年3月6日生まれ。東京大学文学部卒業。横浜国立大学、埼玉大学で教鞭をとるが、平成21(2009)年定年退職、名誉教授となる。フランス文学研究家、特にファーブルの研究で知られ、『完訳ファーブル昆虫記』(全10巻・20冊)の翻訳が進行中である。

現在、日本昆虫協会会長、日本アンリ・ファーブル会理事長。また、東京都文京区にファーブル昆虫館を建て館長をつとめている。